

第二回東方経済フォーラム ビジネスプログラム

2016年9月2-3日 於:ウラジオストク市、極東連邦大学ルースキー島キャンパス

(2016年8月29日時点)

全体会合 開かれた極東

【日時】9月3日 12:00-14:00

【会場】S棟、レベル3、全体会合ホール

【概要】プーチン大統領、安倍総理、朴・韓国大統領によるスピーチ

【司会】ラッド・オーストラリア元首相

日ロビジネスラウンドテーブル 日ロフォーラム「ロシア極東:日ロ協力の新段階」

【日時】9月2日 17:15-19:00

【会場】B棟、レベル5、カンファレンスホール3

【概要】2016年5月、プーチン大統領と安倍総理との会談の際に示された8項目からなる経済協力プランは、二国間関係の優先事項として、極東の発展を方向付けることとなるだろう。日本の総理の新たなイニシアチブは、ロシアにおける日本の投資を増加させる環境を生み出している。ロシア極東の側からは日本企業に対して新型特区及びウラジオストク自由港におけるより良い投資条件、税の減免措置及びインフラ面での支援を提案することになるだろう。ロシアと日本の企業が共同で特別な新型特区を創設することもあり得る。エネルギー、輸送インフラ、医療、農業、林業・木材加工、これらが極東におけるロシアと日本の協力における優先分野である。日本企業は極東ですでにどのようなプロジェクトを実現し、その投資からどのような成果を得ているのか？ 日本企業と共同で実施するプロジェクトとしてロシア企業は何を提案するのか？ ロシアにおける日本の投資はどのような要素から成り立っているのか？ ロシアと日本の企業が共同で管理し、日本企業を対象とする特別な新型特区の創設のための条件や制度はどのようなものとなるのか？

【司会・報告者】

司会:

村山 滋 ロシアNIS貿易会会長/川崎重工業 代表取締役会長

A.レピク 露日ビジネスカウンスル議長/実業ロシア会長

報告者:

【日本側】(氏名50音順)

- 1)朝田照男 日本経済団体連合会日本ロシア経済委員会 委員長 /丸紅 取締役会長
- 2)飯島彰己 三井物産 代表取締役会長
- 3)尾身幸次 STSフォーラム 理事長
- 4)佐藤雅之 日揮 代表取締役会長
- 5)孫正義 ソフトバンクグループ 代表取締役社長
- 6)高橋はるみ 北海道知事
- 7)天間幸生 北海道総合商事 代表取締役社長

- 8)西河洋一 飯田グループホールディングス 代表取締役社長
9)山本 正巳 富士通株式会社 代表取締役会長

【ロシア側】(調整中、露側提案順)

- 1) A. ガルシカ ロシア連邦極東発展大臣
2) L.ミヘリソン ノヴァテク社長
3) O.ブダルギン ロスセーチ社長
4) A. シドレンコ ダリエクスポートレス会長
4) A. チェクンコフ 極東・バイカル地域発展基金社長

その他ビジネスプログラム

*以下、司会及び報告者の氏名・肩書きは英語表記で統一。日本人の場合、黄色でマーカー表示。*各ビジネスプログラム表題は、東方経済フォーラム事務局による以下の分類に従い色分けしてマーカー表示。

水色:ロシア極東における投資の可能性

緑色:ロシア極東における投資優遇制度及び政策

黄色:二国間セッション

橙色:アジア太平洋地域とユーラシア地域の経済統合

灰色:個別案件プレゼンテーション

9月2日

東方経済フォーラム開幕式典

【日時】9月2日 09:15-10:15

【会場】B棟、レベル6、カンファレンスホール2

【登壇者】

Alexey Chekunkov — Chief Executive Officer, Far East and Baikal Region Development Fund

Alexander Galushka — Minister for the Development of the Russian Far East

Huanlin Liu — Partner, Executive Director, Asia-Pacific Grain Industry Development Fund

Tadashi Maeda — Chief Executive Officer, Executive Managing Director, Japan Bank for International Cooperation (JBIC)

Igor Polchenko — President, Tranzit-DV Group of Companies

Masayuki Sato — Chairman, Representative Director, JGC Corporation

Sergey Tsivlev — General Director, MC Kolmar LLC

極東における保健衛生の発展に係る戦略的方向性

【日時】9月2日 10:30-12:00

【会場】A棟、レベル5、カンファレンスホール10

【概要】ロシア極東の急速な発展のためには、ヒトを呼び込む魅力的な条件の形成が不可欠である。ロシアでは、保健衛生をはじめとする社会保障が居住地選択において決定的な要素となっている。極東連邦管区では、社会保障分野の質の確保、そして限りある資源をいかに支援に振り向けるかが課題となっている。今日の重要な課題は、医療の質とアクセスを向上させ、民間企業の投資を呼び込み、近隣のアジア諸国の経験を活用することである。これら諸国ではロシア極東と同様に、プライマリケアの組織化、救急車両のルート確保、病院での患者受け入れの最適化といった点に課題を抱えている。また、民間の医療活動のためのビジネス環境整備も同じく重要である。これらの課題のほとんどが現在、IT 及び遠隔医療、あるいは保健衛生分野組織の運営効率化により対処されている。

【司会・報告者】

司会:

Yuliya Urozhaeva — Junior Partner, McKinsey & Company

報告者:

Evgeniy Friedman — Director, Fenix Management LLC

Kiyohiro Houkin — Director, Hokkaido University Hospital

Hajime Kamada — Chairperson of the Board of Directors, Hokuto Hospital

Sergei Morozov — Director, GBUZ "Research and Practice Center of Medical Radiology of Moscow Healthcare Department"

Vladimir Nazarov — Director, Scientific Research Finance Institute

Mikhail Okhlopov — Minister of Healthcare of the Republic of Sakha (Yakutia)

Oleg Pak — Chief Doctor, Medical Center, Far Eastern Federal University (FEFU)

Kirill Poshataev — Chief Doctor, KBUZ Regional Clinical Hospital No. 2, Khabarovsk Territory

Grigoriy Smolyak — Director, Department of Human Resources and Territorial and Socio-Economic Development of the Regions in the Far East, Ministry for the Development of the Russian Far East

Konstantin Zhmerenetsky — Acting Rector, FGBOU VO Far Eastern State Medical University of the Ministry of Healthcare of the Russian Federation (FESMU)

「リスボンからウラジオストクまで」:経済協力の発展

【日時】9月2日 10:30-12:00

【会場】A 棟、レベル8、カンファレンスホール 11

【概要】現在、ロシア極東の各地域とアジア太平洋諸国との協力が順調に発展している。他方で、その地理的利点と資源の豊富さにより、ロシア極東は欧州企業にとっても非常に関心のある地域となっている。欧州企業の大半がロシア極東での積極的な営業の可能性を検討している。「リスボンからウラジオストクまで」を包含する統一経済空間、ASEAN諸国も含む「大ユーラシア」の形成に向けたイニシアチブは一度ならず提唱されてきた。ロシア極東において欧州企業とアジア太平洋地域の企業との競争を促すことは可能か? 「大ユーラシア」としての経済協力モデルをいかに効率的に生み出すことが可能か?

【司会・報告者】

司会:

Evelina Zakamskaya — Anchor, Russia 24 TV Channel

報告者:

Hans-Paul Buerkner — Chairman, The Boston Consulting Group

Antonio Fallico — President, Conoscere Eurasia Association; Chairman, Board of Directors,

Banca Intesa Alexey Likhachev — First Deputy Minister of Economic Development of the Russian Federation

Hiroshi Meguro — General Director, Mitsui & Co Moscow LLC

Ulf Schneider — General Director, Schneider Group

投資家のための新型特区:最小のリスクと最大のリターン、成功の歴史

【日時】9月2日 10:30-12:00

【会場】B棟、レベル6、カンファレンスホール6

【概要】現在、極東では13の新型特区が創設されており、140以上の投資プロジェクトの実施が予定されている。極東の新型特区の土地1万ヘクタールが潜在的参入者のために用意されている。新型特区への参入者は、必要不可欠なインフラだけでなく、税の減免、事業運営における条件の簡素化及び諸権利の特別な保護制度を享受する。新型特区において投資家はどのような条件を提示されるのか、また新型特区は既存の経済特区となりが違うのか？ 今後、どのようなステップでインフラが準備されるのか？ 現在、新型特区で何らかの成功談はあるのか？ 新型特区制度におけるビジネスの成功をいかに評価するのか、また変更すべき点はあるのか？ 新型特区をより改善するためにどのような法的基盤が必要とされるのか？

【司会・報告者】

司会:

Denis Gros — Founder, Executive Director, Industrial Park «Avangard» LLC

報告者:

Tomoyuki Igarashi — Chief Executive Officer, JGC Evergreen

Sergey Kolesnikov — Founder, President, TechnoNICOL Group of Companies

Roman Kopin — Governor of Chukotka Autonomous Area

Alexander Kozlov — Governor of Amur Region

Alexander Osipov — First Deputy Minister for the Development of the Russian Far East

Vyacheslav Shport — Governor of Khabarovsk Territory

Denis Tikhonov — General Director, Corporation for Far East Development

極東におけるスモールビジネスの発展

【日時】9月2日 10:30-12:00

【会場】B棟、レベル6、カンファレンスホール 8

【概要】極東の新型特区及びウラジオストク自由港は、大手の投資家にとってだけでなく、零細企業や個人時業種にとっても魅力的である。提案されている80以上のプロジェクトが100万~6000万ルーブルの規模である。極東でのスモールビジネスの発展促進のために、地域全体の中小企業を対象とした更なる低利融資を可能とする特別な制度が整えられた。極東の新型特区及び自由港におけるスモールビジネスの大きな成長のためにどのような条件が必須なのか？ 極東でのスモールビジネスに対する現行の支援

ほどの程度有効か？ 地域全体でスモールビジネスの振興につながる新しいシステムをどのように実現するか、またそれは企業にとってどの程度魅力的か？【司会・報告者】

司会:

Alexander Kalinin — President, All-Russian Non-Governmental Organization of Small and Medium-Sized Businesses Opora Russia

報告者:

Alexander Braverman — Chief Executive Officer, Chairman of the Management Board, Russian Small and Medium Business

極東の水産資源と投資の活用

【日時】9月2日 10:30-12:00

【会場】B棟、レベル6、カンファレンスホール7

【概要】極東はロシアの漁業資源の82%を占める。毎年、極東沿岸地域で水揚げされる水産資源は300万トン以上にのぼる。2015年に、ロシア国家評議会は投資を条件にその水産資源の20%を提供するという決定を下した。ここで言う投資とは、例えばロシアの造船所における漁船の新規建造、ロシア沿岸地域における水産加工業の新規立ち上げである。投資と引き換えに、極東ではどのような水産資源をどの漁場で提供すべきなのか、また養殖用区画についてはどうすべきか？ 漁獲枠の設定はどうすべきか？ 経済効率の高い投資とは？ 極東(新型特区や自由港)において水産加工工場を新しく誘致できるのはどこか？ ロシアの造船所に造船を新規発注する企業に対して、どのような国家支援が考えられるのか？

【司会・報告者】

司会:

Alexander Idrisov — President, Strategy Partners Group

報告者:

Sergey Darkin — President, PJSC "Pacific Investment Group" (TIGR)

Oleg Kozhemyako — Governor of Sakhalin Region

Alexander Krutikov — Director, Department for the Delivery of Investment Projects, Ministry for the Development of the Russian Far East

Alexey Rakhmanov — President, JSC "United Shipbuilding Corporation"

Ilya Shestakov — Deputy Minister of Agriculture of the Russian Federation; Head, Federal Agency for Fishery (Rosrybolovstvo)

Evgeniy Titov — Chairman of the Board, Dalnevostochny Bank, Sberbank

Irina Yarovaya — Chairman of the State Duma Committee on Security and Anti-Corruption Enforcement of the Russian Federation

「極東の1ヘクタール」:極東での生活及びビジネスに関する新たな可能性

【日時】9月2日 10:30-12:00

【会場】B棟、レベル6、カンファレンスホール9

【概要】極東の1億4500万ヘクタール以上が国民及び企業に供与される。2016年6月1日より、法で禁じられていないあらゆる活動を許容する1ヘクタールの土地をロシア国民が無料で獲得できるとする法律が

発効した。このイニシアチブにより国民の経済的自由は拡大し、極東で自由な空間の創設を後押しする。このプロジェクトの実施のために、「naDalniyVostok.rf」というウェブサービスが立ち上げられた。極東でどの土地が提供されることになるのだろうか?「極東の1ヘクタール」を得るためにはどのようなビジネス上の決定が求められるのか?「極東の1ヘクタール」は住宅市場にどのような影響を及ぼすか? 連邦情報サービスシステム「naDalniyVostok.rf」の機能はどのように形作られ、また展開していくのか?「極東の1ヘクタール」は地域人材の発展に影響を及ぼすのか?

【司会・報告者】

司会:

Valentin Timakov — Director General, Agency for the Development of Human Capital in the Far Eastern Federal District

報告者:

Leonid Altuhov — President, Group of Companies Netkom-IPC

Sergey Gabestro — Deputy Chairman, Commission on Development of Public-Privet and Social Partnership Institutes in the Far Eastern Federal District, Ministry for the Development of the Russian Far East

Roman Kopin — Governor of Chukotka Autonomous Area

Alexander Kozlov — Governor of Amur Region

Viktor Larin — Director, Institute of History, Archaeology and Ethnography of the Peoples of the Far-East, Far- Eastern Branch of the Russian Academy of Science (IHAE FEBRAS)

Alexander Levintal — Governor of Jewish Autonomous Region

Vladimir Miklushevskiy — Governor of the Primorsky Territory

Alexander Plutnik — General Director, Agency for Housing Mortgage Lending (AHML)

Andrey Pridankin — Acting Head, The Federal Service for State Registration, Cadastre and Cartography (Rosreestr)

Kirill Stepanov — State Secretary - Deputy Minister for the Development of the Russian Far East

極東の地下資源:資源経済の効率向上

【日時】9月2日 10:30-12:00

【会場】B棟、レベル7、カンファレンスホール4

【概要】地下資源は、極東で最も投資を引き付ける対象となっている。砂鉱や金鉱、プラチナ、チタン、スズ、希土類、鉄鉱石、石炭及び炭化水素資源にビジネスの関心は向けられている。新型特区や国家によるインフラ支援、その他要素が投資家に新しい刺激を与えている。近い将来どの鉱区に投資が行われ、その開発に要するインフラにどの程度の資金が投じられるのか? 資源市場の国際価格を考慮に入れると、地下資源利用に関するプロジェクトの実現に向けた展望はどうなるのか? 資源の高度加工に係る現地化プロジェクトにはどのような国家支援が求められるのか? 極東での地下資源採掘に既に投資している企業にとって、成功の秘訣は何なのか?

【司会・報告者】

司会:

Denis Khramov — Deputy Chairman of the Management Board, NOVATEK

報告者:

Denis Askinadze — Deputy General Director, Far East and Baikal Region Development Fund
Peter Balka — Chief Executive Officer, Tigers Realm Coal Limited
Elena Bezdenezhnykh — Vice-President, State Secretary, GR, Norilsk Nickel
Sergey Donskoy — Minister of Natural Resources and Environment of the Russian Federation
Pavel Grachev — Chief Executive Officer, Polyus
Sergei Kachaev — Deputy Minister for the Development of the Russian Far East
Pavel Maslovskiy — Chief Executive Officer, Petropavlovsk
Vladimir Pecheny — Governor of Magadan Region
Claude Schimper — Regional Vice President for Russia, Kinross Gold Corporation
Sergey Vasiliev — Chief Executive Officer, GV Gold (Vysochaishy, PJSC)
Boris Yatsenko — Partner, Head of the Metals & Mining Group in Russia and CIS, EY

ユーラシア・ダイヤモンドセンターに関するプレゼンテーション

【日時】9月2日 10:30-12:00

【会場】D棟、レベル5、カンファレンスホール12

【概要】アルロサ社がユーラシアにおけるダイヤモンドセンターの創設に関するイニシアチブを発表する。同社は本件に関し、2016年3月にウラジオストク支社に特別チームを設置した。なお、東方経済フォーラムでは、同社が構 想発表を行うほか、原石のオークションや加工後のダイヤモンドの展示会も実施する。

【司会・報告者】

司会:

Andrey Novikov — Director of the Vladivostok Branch, Alrosa

報告者:

Vladimir Bugaev — Deputy General Director, S.D.Diamond LLC

Sergey Khiryakov — Chairman of the Board of Directors, Eurasian Diamond Center

Andrey Kutepov — First Deputy Head, Gokhran Russia

Yuri Okoyomov — Vice President, Alrosa

Sergey Shklyayev — Head of the Department for Specific Goods Control of Trade Restrictions, Currency and Export Control Directorate, Federal Customs Service of Russia

Andrey Zharkov — President, Alrosa

北極海航路における新しい経済モデル

【日時】9月2日 10:30-12:00

【会場】D棟、レベル5、カンファレンスホール13

【概要】北極海航路はロシア領の極地に広がる広大な運輸ルートであり、アジアと欧州をつなぐ重要な回廊でもある。その発展には、政治、経済、人口、社会と多様な問題への対処が求められる。本セッションでは、同航路の経済性や展望、そして投資誘致などについて議論を行う。

【司会・報告者】

司会:

Konstantin Noskov — Head of the Analytical Center for the Government of the Russian Federation

投資エージェンシーの活動に係る世界での実践例

【日時】9月2日 10:30-12:00

【会場】D棟、レベル5、カンファレンスホール15

【概要】投資誘致のためのエージェンシー、それは投資活動を支援し、地域内のマーケティングを行う、特殊な形式の開発組織である。新型特区への入居者及び直接投資の誘致を目的として、極東投資誘致エージェンシーは創設された。世界での類似する組織のパフォーマンスはどの程度のものか?どのようにして、最も優先されるべきプロジェクトを選定するのか?

【司会・報告者】

司会:

Andrey Sharonov — Rector, Moscow School of Management SKOLKOVO

報告者:

Taliya Minullina — Head, Tatarstan Investment Development Agency

Kunihiro Nomura — Head of Moscow Representative Office, Japan External Trade Organization (JETRO)

Petr Shelakhaev — General Director, Far East Investment and Export Agency ANO

Robert Whyte — Senior Investment Promotion Specialist, World Bank Group

鉄鉱及び非鉄金属部門への投資(プレゼンテーションイベント)

【日時】9月2日 11:30-12:15

【会場】A棟、レベル6、新型特区展示会場

【概要】Drazhnoye, Pavlik, Rodionovskoye, Kekura及びBaimskoye鉱区を対象とした将来の投資関連プレゼンテーション。

【司会・報告者】

司会:

Alexey Litvyakov — Journalist, Russian News Agency TASS

報告者:

Denis Alexandrov — General Director, Highland Gold Mining Ltd

Thomas Bowens — General Director, Amur Minerals

Victor Kudinov — Regional Mining Company

Elena Nesterova — General Director, Investment Company Arlan

Taras Popov — Deputy Permanent Representative of the Republic of Sakha Yakutia under the President of the Russian Federation

Sergey Zyubr — Director, Torex LLC

極東における製造クラスター:組み立て拠点

【日時】9月2日 12:45-14:15

【会場】A棟、レベル5、カンファレンスホール10

【概要】アジア太平洋諸国の経済発展は、その国境を越えて効率、資源及び市場を求めている。同地域のいくつかの国は、一次産品の輸出国から製造品の輸出国へと移行している。また、それ以外の国は投資ドナー国となっている。極東がアジア太平洋諸国からの製品輸出に対抗できるよう投資に係る新しい条件を整えねばならない。メガリージョンであれば、生産段階での更なるコスト削減、能力の高い労働力確保及び天然資源へのアクセスに対処し易くなる。極東には外国資本を用いて製造クラスターを形成してきた成功例が既にある。ロシア極東は新しくどのような製造業を興すことに関心があるのか？ この地域における産業プロジェクトの価値を創出するサプライチェーンをどのように確保するのか？ アジア太平洋諸国と極東の企業がシナジーを発揮するにはどうすればよいのか？ アジア太平洋諸国市場に進出するための最短経路はどのようなものか？

【司会・報告者】

司会:

Maxim Shereykin — General Director, Agency of Technological Development

報告者:

Pavel Gontarev — General Director, SAP CIS

Denis Manturov — Minister of Industry and Trade of the Russian Federation

Alexey Rakhmanov — President, JSC "United Shipbuilding Corporation"

Vyacheslav Shport — Governor of Khabarovsk Territory

Vadim Shvetsov — General Director, "SOLLERS" PJSC

Yuri Slyusar — President, United Aircraft Corporation (UAC)

極東におけるツーリズム:開かれる可能性

【日時】9月2日 12:45-14:15

【会場】A棟、レベル8、カンファレンスホール11

【概要】国際ツーリズムが年間で得る利益は 1 兆 4000 億米ドルを上回っており、これは今日、世界の貿易の中で最も急成長している産業の一つであると言える。中でも成長テンポが速いのがアジア太平洋地域である。ロシア極東には、国内観光だけでなく、海外からのインバウンド観光の発展にも資する基盤がある。アジア太平洋諸国から何百万もの買い物好きの旅行者がやってくれば、観光インフラの発展や旅行者を引き付ける新たな「磁石」の形成につながるプロジェクトにとっては大きな刺激となる。投資家は、スポーツツーリズムや医療ツーリズムといった既存のものだけでなく、エクストリームツーリズムやイベントツーリズムにも注目することだろう。サハリン及びカムチャツカの観光に特化した新型特区では、既にいくつかの投資プロジェクトが立ち上がっている。極東にはどのくらいの自然・地理、経済ポテンシャルがあり、それを観光分野の投資プロジェクト実現において活用できるのだろうか？ 極東での観光プロジェクトにおいて経済効率の高い投資とはどのようなものか？ 新しい発展メカニズム(新型特区、自由港)は観光分野への投資誘致の面でどのような影響を及ぼすのか？

【司会・報告者】

司会:

Moderator:

Vladimir Gerasimov — First Deputy General Director, Executive Director, Interfax Information Services Group 報告者:

Oleg Kozhemyako — Governor of Sakhalin Region

Eric Landheer — Director – Corporate Finance and Strategy, Summit Ascent Holdings Limited

Oleg Safonov — Head, Federal Agency for Tourism

Ruslan Sarkisov — Deputy Chief Executive Officer, Far East and Baikal Region Development Fund

Andrey Sokolov — Advisor to the General Director, TASS Russia News Agency

Harumi Takahashi — Governor of Hokkaido Prefecture

Irina Yarovaya — Chairman of the State Duma Committee on Security and Anti-Corruption Enforcement of the Russian Federation

自由港-アジア太平洋地域へと開かれた扉

【日時】9月2日 12:45-14:15

【会場】B棟、レベル5、カンファレンスホール3

【概要】2015年、沿海地方南部に自由港制度が導入された。まさに現代版のポルト・フランコ制度である。既に90以上の投資プロジェクトの実施が宣言されている。2016年7月、自由港制度をサハリン州、ハバロフスク地方、カムチャッカ地方及びチュコト自治管区の主要港湾に拡大する法的決定が採択された。今日のロシアは、税の減免、移民法制の簡素化、自由関税地域などを自由港制度において投資家に提示している。自由港制度はどのような移植されていくのだろうか？ウラジオストク自由港において投資家に提示される条件は何か、またどのように参入するのか？ウラジオストク自由港における新しい税関制度はどう機能するか？最初の参入者は現代版ポルト・フランコ制度をどう評価しているのか？

【司会・報告者】

司会:

Konstantin Bogdanenko — General Director, Aviapolis Yankovsky

報告者:

Segey Khodov — Commercial Director, DUK Avesta LLC

Alexander Osipov — First Deputy Minister for the Development of the Russian Far East

Denis Tikhonov — General Director, Corporation for Far East Development

Vitaly Verkeenko — President, PJSC "Fund of Regional Development "PrimRing"

アジア太平洋地域におけるエネルギー協力:橋をつなぐ

【日時】9月2日 12:45-14:15

【会場】B棟、レベル6、カンファレンスホール6

【概要】アジア太平洋地域では、エネルギー需要の増加しており、このため、これら諸国はエネルギー供給の多様化を進めている。ロシア極東は、共同エネルギープロジェクトを実現するための競争力を自然に備えている。投資を集約すべきものの一つが、ロシア、日本、朝鮮半島、中国及びモンゴルによるエネルギー・リングの創設である。中期的展望として、新しいガスパイプライン及びアジア太平洋地域諸国の

送電事業者とのエネルギー・ブリッジ建設プロジェクトが実現する可能性がある。ロシア極東とアジア太平洋地域諸国とのエネルギー協力の方向性について最良の展望はどのようなものか？ エネルギー生産の発展に外国投資をいかに誘致するのか？ 欧州におけるスーパーグリッド創設プロジェクトの経験を北東アジアでの類似のプロジェクトや障害のない電力の越境売買の条件整備にいかに応用すべきか、またロシアとアジア太平洋諸国とのエネルギー・ブリッジ創設の展望はどうか？

【司会・報告者】

司会:

Hans-Paul Buerkner — Chairman, The Boston Consulting Group

報告者:

Oleg Budargin — Director General, Rosseti

Robert Dudley — Group Chief Executive, BP

Alexey Miller — Chairman of the Management Committee, Deputy Chairman of the Board of Directors, Gazprom

Alexander Novak — Minister of Energy of the Russian Federation

Nikolay Shulginov — Chairman of the Management Board, General Director, RusHydro PJSC

Masayoshi Son — Chairman, Chief Executive Officer, SoftBank Group

Nobuo Tanaka — President, Sasakawa Peace Foundation; Executive Director (2007–2011), International Energy Agency

極東での投資魅力の維持:災害リスク低減を目指す「仙台防災枠組」の役割

【日時】9月2日 12:45-14:15

【会場】B棟、レベル6、カンファレンスホール8

【概要】天災及び甚大な技術的事故がアジア太平洋諸国の社会及び経済に大きな損害をもたらしており、ビジネスの継続性を毀損させ、極東における投資の魅力を減じさせている。これに関し、リスク対処能力を向上させ、災害リスクを減じるべく投資を行うという協力が必須となる。新しい試みとしては、2015年~2030年の期間を対象とした「仙台防災枠組」があり、その実現は極東における社会経済発展の安定化に資するだろう。世界全体で、そしてロシアでは災害が経済にどのような影響を及ぼしているだろうか？「仙台防災枠組」はどのような役割をアジア太平洋地域において担い得るか？

【司会・報告者】

司会:

Alexander Ageev — Director General, Institute for Economic Strategies under the auspices of the Social Sciences Division of the Russian Academy of Sciences.

報告者:

Sanjaya Bhatia — Head, United Nations Office for Disaster Risk Reduction (UNISDR) Office for Northeast Asia

Chen Lei — Minister of Water Resources of the People's Republic of China

Vladimir Puchkov — Minister of the Russian Federation for Civil Defense, Emergencies and Elimination of Consequences of Natural Disasters

社会インフラに対する民間投資:政府はどうすべきか?

【日時】9月2日 12:45-14:15

【会場】B棟、レベル6、カンファレンスホール7

【概要】2016年1月1日、ロシアでは官民パートナーシップに関する新しい連邦法が発効した。同法のコンセッション関連部分は、インフラ部門、運輸、エネルギー及び医療などへの民間投資規則について規定している。ロシア極東では、公共サービス及び教育分野において官民パートナーシップの下で一連のインフラプロジェクトが実施されている。最規模な運輸プロジェクトの実施も計画されている。社会インフラ施設への民間投資に係る条件はどのようなものか? どのような官民パートナーシッププロジェクトが極東で投資家に示されているのか? 官民パートナーシップにおける投資家への国家支援はどうなっているのか? 官民パートナーシッププロジェクトへの投資誘致のためにどのような規制変更が必要なのか?

【司会・報告者】

司会:

Alexander Ivlev — Managing Partner, Russia, EY

報告者:

Egor Borisov — Head of the Republic of Sakha (Yakutia)

Alexey Chichkanov — Executive Vice-President, Head of the Public-Private Partnership Center, Gazprombank

Anatoly Gavrilenko — CEO, Leader Asset Management Company

Victor Kalashnikov — Deputy Chairman of the Government - Minister of Economic Development of Khabarovsk Territory

Takahiko Onozuka — Assistant to General Manager, Environment & Infrastructure Business Division, Sumitomo Corporation

Anton Rodionov — Director, Primorye Investment Promotion Agency ANO

Yukio Temma — General Director, Hokkaido Corporation

Lei Teng — Senior Vice President, Russia-China Investment Fund (RCIF)

Yury Tuktarov — Partner, LECAP Law Firm

林業コンプレクス:新段階への移行

【日時】9月2日 12:45-14:15

【会場】B棟、レベル6、カンファレンスホール9

【概要】極東では1億立米もの木材が利用可能である。また、木材調達のために貸与されている森林区画は200万立米を超える。森林資源の更なる開発のためには、林業用インフラへの投資が必要不可欠である。林業コンプレクスにおける投資を刺激するべく、政府は極東に税の減免を認める森林区画を設置し、投資家に提案している。極東のどの森林区画が投資家に提示されることになるのだろうか、またどのような方法によってその開発用インフラへの投資を行わねばならないのか? 経済効率の高い投資とは? 地域において林業クラスターを創設することへの展望は? 税の減免措置のある森林区画の取得に関し、どのように優先プロジェクトとしてのステータスを付与するのか? 極東での木材加工への投資に関し、どのような国家支援があり得るか?

【司会・報告者】

司会:

Aleksandr Sidorenko — Chairman, Association "Dalexportles"

報告者:

Pavel Bilibin — Director of Wood Processing Complex Directorate, Bank for Development and Foreign Economic Affairs (Vnesheconombank)

Mikhail Bruk — Chief Executive Officer, JSC "South Yakutia Development Corporation"

Oleg Chizh — Director, Russia-China Investment Fund (RCIF)

Viktor Evtukhov — State Secretary, Deputy Minister of Industry and Trade of the Russian Federation

Sergei Kachaev — Deputy Minister for the Development of the Russian Far East

Sunobe Kiyoshi — Managing Executive Officer, General Manager for Europe, Middle East, Africa & CIS, Sumitomo Corporation

Yoichi Nishikawa — CEO, Iida Group Holdings Co., Ltd.

Vasily Shihalev — First Deputy Chairman of the Government for Economic Issues of Khabarovsk Territory

Vladimir Solodov — Deputy Presidential Plenipotentiary Envoy to the Far Eastern District

Ivan Valentik — Deputy Minister of Natural Resources and Environment of the Russian Federation; Head of the Federal Agency for Forestry

ロシア・中国

【日時】9月2日 12:45-14:15

【会場】B棟、レベル7、カンファレンスホール4

【概要】ロシア・中国関係は両国にとって外交戦略上の鍵となる位置を占めている。ユーラシア経済同盟と一帯一路の協調に関するイニシアチブは両国経済発展及び投資活動の増加について新たな可能性を開く。ロシア極東は既に経済協力の舞台となっている。中国資本による10の投資プロジェクトが新型特区及びウラジオストク自由港で実施されている他、ロシア・中国農業発展基金が創設された。また、中国からの貨物輸送コストを引き下げる国際運輸回廊の推進を目指す共同プロジェクトも形成されている。ロシアと中国の経済戦略の枠内でどのような新規投資プロジェクトが立ち上げられるのか？ロシア極東での中国の投資はどの程度成功したのか？共同の経済イニシアチブにはどのような要素や条件が含まれているのか？

【司会・報告者】

司会:

Paul Kadochnikov — President, The Fund "Centre for Strategic research"

報告者:

Chen Changzhi — Vice Chairman, Standing Committee of the National People's Congress of the People's Republic of China

Alexey Chekunkov — Chief Executive Officer, Far East and Baikal Region Development Fund

Alexander Galushka — Minister for the Development of the Russian Far East

Zhenwei He — Deputy Secretary General, China Overseas Development Association

Zhao Jinxiang — Vice President, China Railway No. 9 Group Co., Ltd

Haitao Li — Deputy Chairman of People's Government of Heilongjiang Province of the People's Republic of China

Alexander Misharin — First Vice-President, Russian Railways

Igor Shuvalov — First Deputy Prime Minister of the Russian Federation

Victor Vekselberg — Co-chairman, Foundation Council, President, Skolkovo Foundation

Kwek Ping Yong — Chief Executive Officer, Inventis Investment Holdings (China) Ltd

極東のデジタル化: 生活の質改善のための経済成長

【日時】9月2日 12:45-14:15

【会場】D棟、レベル5、カンファレンスホール12

【概要】ITインフラへのアクセスは生活の質改善と経済成長に大きな肯定的影響をもたらす。ロシアにおいて目下の課題は、モスクワとその他地域とのデジタルギャップの解消にあり、特にロシア極東はインフラ整備も道半ばでコストや接続料金も割高である。ロシア極東で関連インフラ整備を行うためには人口希薄な地域に光ファイバー網を通さねばならないなど、様々な課題が存在する。

【司会・報告者】

司会:

Alexander Jorov — Partner, Managing Director, The Boston Consulting Group

ウラジオストク自由港における国際医療センターの発展

【日時】9月2日 12:45-14:15

【会場】D棟、レベル5、カンファレンスホール13

【概要】投資誘致が優先課題となっているロシア極東において、同地域で新しい水準で医療を提供できる医療クラスターの形成は非常に重要な懸案となっている。この分野にいかにして民間事業者を呼び込むのか?同地域では質と量の面において医療人材は十分なのか?外国人は現状の保険システムに頼るのみで十分なのか?

【司会・報告者】

司会:

Yuliya Urozhaeva — Junior Partner, McKinsey & Company

報告者:

Dmitry Grab — Director of the Legal Department, Ministry for the Development of the Russian Far East

Hajime Kamada — Chairperson of the Board of Directors, Hokuto Hospital

運輸及びロジスティクス部門への投資(プレゼンテーションイベント)

【日時】9月2日 12:45-14:15

【会場】A棟、レベル6、新型特区展示会場

【概要】ロシア極東の運輸インフラに焦点を当てたプレゼンテーションイベントを実施する。道路、港湾、空路全体を含めた運輸網の現状と展望について議論する。

【司会・報告者】

司会:

Andrey Zhurankov — Head of the Analytical Group of the Press Center, News Agency TASS

報告者:

Moti Birger — General Director, Open Port of Nakhodka

Vasilii Knignitskiy — Deputy General Director for Government Relations, Korsakov Marine Trade Port

Natalia Korshunova — Deputy General Director for Investments, Far Eastern Transport Group

Tatiana Semenova — Member of the Board of Directors, Khabarovsk Airport

Yury Tyamushkin — General Director, Sakhatrans LLC

Alexander Vasiliev — Strategy and Development Director, Samarga-Holding

Alexey Zagorenko — Chief Executive Officer, Investment Development Agency of the Republic of Sakha (Yakutia)

Yuriy Zubar — Deputy Chairman of the Government of Kamchatskiy Krai

極東連邦管区におけるイノベーション・プロジェクト

【日時】9月2日 15:15-16:45

【会場】A棟、レベル5、カンファレンスホール10

【概要】ロシア極東の経済におけるイノベーション分野での実例として、スコルコヴォ財団極東支部の支援を受け、先進的な研究開発を行っているハイテク関連の地域プロジェクトがある。極東の企業が取り組んでいるロボット技術、IT、医療・生物関連技術は、極東連邦管区にて導入される可能性があるだけでなく、アジア太平洋諸国のパートナーの関心も引いている。ロシア極東における革新的なプロジェクトはどのようなものか？

【司会・報告者】

司会:

Aleksandr Chernov — Senior Vice President for External Communications and Advertising, Skolkovo Foundation

報告者:

Aleksandr Eremenko — General Director, CIR Cosmo Resource

Aleksandr Ganushkin — Director, Robot

Andrey Gridin — Deputy General Director, Center of Robotics

Ludmila Kotova — General Director, Nastek

Sergey Maslennikov — Head of the Laboratory of Ecology of Shelf Communities, Institute of Marine Biology, Far Eastern Branch of the Russian Academy of Sciences

Andrey Mishchenko — General Director, Rhonda Software

Aleksandr Myagkikh — General Director, Ost-optik Sk

Aleksandr Timofeev — General Director, Far Eastern Peat Company

Aleksandr Tsvetnikov — Deputy General Director on Science, Vladforum

Yury Udovichenko — General Director, Softvelum

ロシアの輸出基地としての極東

【日時】9月2日 15:15-16:45

【会場】A棟、レベル8、カンファレンスホール11

【概要】現在の金融及び資源市場における乱高下が、ロシア企業を新しい分野の模索へと向かわせている。ロシア極東の経済環境に鑑みれば、地域発展の展望はアジア太平洋地域への輸出にこそある。現在の輸出品目構成は天然資源中心であるが、将来は加工品やサービスが主体とならねばならない。新型特区や自由港の創設といった投資優遇措置により、課題は前進をみるであろうが、これら措置は国家政策の一部に過ぎない。関連政策は、貿易促進、輸出保証及び融資、交通インフラの発展など多岐にわたる。ロシア極東が輸出ポテンシャルを発揮するために、どのような提案をアジア太平洋諸国に示すことができるだろうか？

【司会・報告者】

司会:

Petr Fradkov — Chief Executive Officer, Russian Export Center

報告者:

Sergei Katyrin — Chairman of the Russian Section of the SCO Business Council; President, Chamber of Commerce and Industry of the Russian Federation

Alexey Likhachev — First Deputy Minister of Economic Development of the Russian Federation

Alexey Repik — President, All-Russia Public Organization Delovaya Rossiya (Business Russia); Member of the Public Chamber of the Russian Federation; Founder and Chairman, R Pharm

Vyacheslav Shport — Governor of Khabarovsk Territory

Jinli Xu — Chief Representative in Russia, China Council for Promotion of International Trade

極東:3連続の五輪開催

【日時】9月2日 15:15-16:45

【会場】B棟、レベル6、カンファレンスホール6

【概要】ブラジル・リオデジャネイロ五輪に続く3つの五輪、つまり 2018 年の平昌(韓国)冬季五輪、2020年の東京五輪、2022年の北京(中国)冬季五輪はアジア太平洋地域で開催される。ロシアは、極東の環境に合わせた代表団の育成に投資する用意がある。この実現に向け、スポーツ及びスポーツツーリズム用インフラの建設計画の決定が不可欠となっている。既に現在、サハリンに「ゴールヌィ・ヴォズドゥフ」と呼ばれるスポーツツーリズム・センターの建設計画が始動している。

【司会・報告者】

司会:

Alexey Bobrovsky — Head of the Economic Programme, Russia 24 TV Channel

報告者:

Sergey Bystrov — Professor, RAEN Academician, President of the Russian Triathlon Federation, Head of the Central Design Association, Federal Agency for Special Construction

Aleksandr Karelin — Three-Time Olympic Champion in Greco-Roman Wrestling

Pavel Kolobkov — Deputy Minister of Sport of the Russian Federation

Gernot Leitner — General Director, Masterconcept

Alexander Popov — IOC Member, Four-Time Olympic Champion

Grigoriy Smolyak — Director, Department of Human Resources and Territorial and Socio-Economic Development of the Regions in the Far East, Ministry for the Development of the Russian Far East

Yuri Tikhomirov — General Director, Federal State Unitary Enterprise Programme Direction for Developing Physical Culture and Sport

Anton Zaitsev — Minister of Sport, Tourism and Youth Policy of Sakhalin Region

極東における代替エネルギー及び地産池消型エネルギー市場の発展

【日時】9月2日 15:15-16:45

【会場】B棟、レベル6、カンファレンスホール8

【概要】全国送電系統から離れた地域に多くの村落があり、それにより生じる困難と高コストが故に、極東において 代替エネルギー及び地産池消型エネルギー市場が発展する可能性がある。サハ共和国、カムチャッカ地方及びサハリン州では、地熱発電、太陽光発電及び風力発電に係るいくつかのプロジェクトが成功裏に導入された。しかし、今のところ、代替エネルギー及び地産池消型エネルギー市場がはっきりとした形で構築されているわけではない。極東のどの地域で代替エネルギー及び地産池消型エネルギー市場が発展しえるのか？ 極東においては代替エネルギー及び地産池消型エネルギーについてどの程度の投資が行われるのだろうか？ 極東で代替エネルギー及び地産池消型エネルギーに係るどのような新規プロジェクトが計画されているのか？ 代替エネルギー及び地産池消型エネルギーへと内外の投資を呼び込むためにはどのような条件を整えねばならないのか？

【司会・報告者】

司会:

Grigory Vygon — Managing Director, VYGON Consulting

報告者:

Egor Borisov — Head of the Republic of Sakha (Yakutia)

Kazuo Furukawa — Chairman, New Energy and Industrial Technology Development Organization

(NEDO) Bernhard Jucker — President, Region Europe, Member of the Group Executive Committee, ABB Ltd

Nikolai Podguzov — Deputy Minister of Economic Development of the Russian Federation

Alexei Texler — First Deputy Minister of Energy of the Russian Federation

Sergey Tolstoguzov — Director General, RAO Energy Systems of the East

極東における金融市場の発展

【日時】9月2日 15:15-16:45

【会場】B棟、レベル6、カンファレンスホール7

【概要】極東の投資プロジェクト及び資産はアジア太平洋地域の投資家にとって魅力的であるが、極東自体が短期間で地域金融センターにもなり得るだろうか。極東の発展に係る諸々のスキームに参加するにあたり、プロジェクトに参加する投資家に対し収益性や融資を呼び込む配当についての展望を示す透明性のあるシステムが形成されている。市場及び投資インフラの発展については、ロシアからアジア太平洋

地域に供給されている主要商品の取引市場の創設が可能なのではとの展望を示すことができる。極東でのプロジェクトにおいて、どのような優遇措置あるいは税の減免が投資をより魅力的なものとするのだろうか？ シンガポール、香港及びカナダでの金融及び市場インフラの発展に関する経験は、極東でも応用可能か？ 配当について十分に精査されたバランスをどのように見出し、またその刺激に必要なものをどのように見つけるのか？ 金融センターとしての極東の発展のために必要な法的・経済的条件はどのようなものか？

【司会・報告者】

司会:

Alexey Chekunkov — Chief Executive Officer, Far East and Baikal Region Development Fund

報告者:

Elena Chaikovskaya — Director of the Financial Market Development Department, Central Bank of the Russian Federation

Roman Goryunov — Chairman, Russian Trading System Stock Exchange

Sergei Kachaev — Deputy Minister for the Development of the Russian Far East

Yoshihiro Sekihachi — Chairman, Hokkaido Bank, Ltd.

Kwek Ping Yong — Chief Executive Officer, Inventis Investment Holdings (China) Ltd

アジア太平洋地域での人文分野と経済分野双方における発展:研究と可能性

【日時】9月2日 15:15-16:45

【会場】B棟、レベル6、カンファレンスホール9

【概要】外資が参加する投資プロジェクトの対象となる地域の地元住民に対し、その投資の成功が影響を及ぼすことは少なくない。今こそ、経済協力における効率向上の鍵として、人文分野協力と異文化間交流の拡大について検討を進めるべきである。人的資本の発展を目指す人文・社会分野への投資は、外資企業の活動リスクを低減させることにつながり得る。

【司会・報告者】

司会:

Michael Tay — Ambassador Extraordinary and Plenipotentiary of the Republic of Singapore to the Russian Federation (2002-2008); Founder, Director, Foundation for the Arts and Social Enterprise

報告者:

Alexander Adamskiy — Academic Supervisor, The Institute of Educational Policy Problems «Eureka»

Liubov Glebova — Head, The Federal Agency for the Commonwealth of Independent States, Compatriots Living Abroad, and International Humanitarian Cooperation (Rossotrudnichestvo)

Alexander Ivlev — Managing Partner, Russia, EY

Sergey Kirienko — Chief Executive Officer, State Atomic Energy Corporation ROSATOM

Iwao Ohashi — Advisor on Japan and APAC, Association of industrial parks in Russia

Stepan Solzhenitsyn — Director, McKinsey & Company

Robert Urazov — General Director, Union Agency of Development of Professional Communities and Skilled Workers WorldSkills Russia

大ユーラシアとアジア太平洋地域の統合:利害はどこで交錯するのか?

【日時】9月2日 15:15-16:45

【会場】B棟、レベル7、カンファレンスホール4

【概要】ユーラシアとその周辺において、広大な統合領域が形成された。これはつまり、ユーラシア経済同盟に参加するユーラシアのすべてのパートナー、一帯一路イニシアチブを打ち出した中国、インド、パキスタン、イラン、これらに加えて韓国及び日本、そして他の重要なプレーヤーから成る。上海協力機構の刷新及び拡大が新しい社会の形成において重要な役割を担う。TPP(環太平洋パートナーシップ協定)への署名と並行して、RCEP(東アジア地域包括的経済連携)イニシアチブについても議論が継続している。ユーラシアでの主要な統合プロジェクトにおいて「隣人」にはどのような戦略的ポテンシャルを秘めているのか? 個々の統合プロセスは競合的なものか、あるいは協調的なものか? ユーラシアとアジア太平洋地域は自由貿易圏を創設するのか、あるいはより深化した統合形態を目指すのか? この統合領域において実現され得るグローバルなビジネスプロジェクトはどのようなものか? ビジネス振興に向けた諸条件をどのように修正し、また企業活動に資する統合の利点をどのように作り上げるのか?

【司会・報告者】

司会:

Sergey Karaganov — Dean, School of International Economics and Foreign Affairs, National Research University Higher School of Economics; Honorary Chairman of the Presidium, The Council on Foreign and Defense Policy

報告者:

Timofei Bordachev — Programme Director, The Valdai Discussion Club

Hans-Paul Buerkner — Chairman, The Boston Consulting Group

Alexander Galushka — Minister for the Development of the Russian Far East

David Iakobachvili — President, Orion Heritage LLC; President, Russian–American Council for Business Cooperation

Yaroslav Lissovolik — Chief Economist, Eurasian Development Bank (EDB)

Tadashi Maeda — Chief Executive Officer, Executive Managing Director, Japan Bank for International Cooperation (JBIC)

Veronika Nikishina — Member of the Board, Minister in Charge of Trade, Eurasian Economic Commission

Alexander Shokhin — President, Russian Union of Industrialists and Entrepreneurs (RSPP)

Igor Shuvalov — First Deputy Prime Minister of the Russian Federation

Masayoshi Son — Chairman, Chief Executive Officer, SoftBank Group

Victor Vekselberg — Co-chairman, Foundation Council, President, Skolkovo Foundation

Xian Zhu — Vice President, Chief Operations Officer, New Development Bank

大規模な精製部門プロジェクト:投資誘致

【日時】9月2日 15:15-16:45

【会場】D棟、レベル5、カンファレンスホール12

【概要】極東・東シベリアにおける原油及びガスパイプラインの建設により、次の課題はこれら地域における精製部門プロジェクトのグランドデザインを描くことへと移った。しかし、この実現には多額の投資が必要となる。新型特区の有効性含め、議論を行う。

【司会・報告者】

報告者:

Ruben Gevorkyan — General Director, Yakutsk Fuel and Energy Company JSC

Ivan Menshikov — General Director, Member of Board, RNG

Liao Na — Vice President, ICIS China

Nikolay Sabitov — Chief Executive Officer, National Chemical Group (NChG)

経済不安定期における金融資産としてのダイヤモンド

【日時】9月2日 15:15-16:45

【会場】D棟、レベル5、カンファレンスホール13

【概要】経済不安定期における投資対象として、希少性の高いダイヤモンドは投資家の関心が高い。金融資産としてのダイヤモンドという観点から、その品質鑑定、ロシアにおける規格、投資保護、取引システムなどについて紹介する予定である。

【司会・報告者】

司会:

Aleksandr Tikhomirov — Head of Corporate Projects Directorate, Alrosa

鉱区への投資アクセス:規則を変える必要はあるか?

【日時】9月2日 15:15-16:45

【会場】D棟、レベル5、カンファレンスホール14

【概要】ロシア極東の膨大な資源埋蔵を活用するためには外国投資家による投資が不可欠である。開発に際しての内外無差別の問題、戦略鉱区指定されている鉱区の自由化、探鉱ライセンスの条件、国及び地方による投資促進策などについて、ビジネス関係者の間で忌憚ない議論を行う予定である。

【司会・報告者】

司会:

Boris Yatsenko — Partner, Head of the Metals & Mining Group in Russia and CIS, EY

ロシア極東の交通インフラ:クライアント視点から

【日時】9月2日 15:15-16:45

【会場】D棟、レベル5、カンファレンスホール15

【概要】ロシア極東は運輸・交通インフラ開発において主導的な立場に立てるよう準備を進めるべきである。その地理的特性を活かし、既存の制度や枠組みを最大限に利用するとともに、新しく投資を呼び込む手法を探らねばならない。これらの展開次第では、ロシア極東の人口問題など、関係する経済社会問題の解決も見出されるかもしれない。

【司会・報告者】

司会:

Albert Eganyan — Chairman of the Board of Directors, InfraONE

報告者:

Oleg Belozerov — President, Chairman of the Board, Russian Railways

Ron Pollett — Vice President, GE; President, Chief Executive Officer, GE Russia/CIS

Vadim Shvetsov — General Director, "SOLLERS" PJSC

Maksim Sokolov — Minister of Transport of the Russian Federation

Valentin Timakov — Director General, Agency for the Development of Human Capital in the Far Eastern Federal District

レジャー・リゾート施設建設への投資(プレゼンテーションイベント)

【日時】9月2日 16:30-17:15

【会場】A棟、レベル6、新型特区展示会場

【概要】ロシア極東のレジャー及びリゾート施設に焦点を当てたプレゼンテーションイベントを実施する。

【司会・報告者】

司会:

Alexey Litvyakov — Journalist, Russian News Agency TASS

報告者:

Alexander Glukhov — Chief Engineer, Khabarovsk Center of Economy of Energy & Resources

Elena Kondrashova — General Project Manager, Office Centre Co Ltd

Irina Larina — Minister of Healthcare and Demographic Policy of Magadan Region

Vitaly Verkeenko — President, PJSC "Fund of Regional Development "PrimRing"

極東における投資家の権利保護

【日時】9月2日 17:30-19:00

【会場】A棟、レベル8、カンファレンスホール11

【概要】行政障壁の低下と経済的自由の拡大は投資環境の改善を促す。現在、ロシアは、世銀の Doing Business ランキングにおいてBRICS諸国の中で最下位である。更なる信頼の向上のためには、仲裁裁判所に係る新たな法律の発効、行政上の許認可手続きの削減、刑法のリベラル化を促し、企業社会と治安機関との対話に新たな出口を見出さねばならない。極東での投資においてどの程度それが保証されるのか、またその保証は投資家のリスクを相殺するに足るのか? どのように法的環境を発展させると同時に、連邦及び地方機関をも納得させる方法とはどのようなものか?

【司会・報告者】

司会:

Dimitry Afanasiev — Chairman, Co-Founding Partner, Egorov Puginsky Afanasiev & Partners

報告者:

Sergey Darkin — President, PJSC "Pacific Investment Group" (TIGR)

Yuriy Gulyagin — Deputy Prosecutor General of the Russian Federation

Shiv Vikram Khemka — Vice-Chairman, SUN Group

Kyung Bum Lee — President, Chief Executive Officer, LS Networks Co., Ltd.

Vadim Shvetsov — General Director, “SOLLERS” PJSC

Kirill Stepanov — State Secretary - Deputy Minister for the Development of the Russian Far E

極東-アジア太平洋地域の投資誘致における中心

【日時】9月2日 17:30-19:00

【会場】B棟、レベル6、カンファレンスホール6

【概要】極東は、太平洋地域諸国との経済協力における中心となり得る。今日、極東では経済発展のための新しい専門機関、つまりは BRICS 発展銀行や AIIB(アジアインフラ投資銀行)といった大規模融資が可能な組織が機能している。極東への投資を誘致する重要な条件の一つは、互恵的協力に基づく分かりやすく透明性もある規則を打ち立てることである。極東の投資プロジェクトへと外国投資を引き付けるためにはどのような条件整備をすべきか？ 経済発展のための新しい専門機関は極東の注目点となり得るか？ ロシア資本とアジア太平洋諸国の資本とが参加する共同投資基金による作業から得られた初めての結果はどうだったか？

【司会・報告者】

司会:

Courtney Fingar — Editor-in-Chief, fDi Magazine

報告者:

Anatoliy Bobrakov — Deputy Chief Executive Officer, Corporate Affairs, Far East and Baikal Region Development Fund

Hans-Paul Buerkner — Chairman, The Boston Consulting Group

Kirill Dmitriev — Chief Executive Officer, Russian Direct Investment Fund (RDIF)

Sergey Gorkov — Chairman, Bank for Development and Foreign Economic Affairs (Vnesheconombank)

Andrey Kostin — President, Chairman of the Management Board, Member of the Supervisory Council, Member of the Strategy and Corporate Governance Committee, VTB Bank PJSC

Tadashi Maeda — Chief Executive Officer, Executive Managing Director, Japan Bank for International Cooperation (JBIC)

Artem Volynets — Chief Executive Officer, SAPINDA CIS

Kwek Ping Yong — Chief Executive Officer, Inventis Investment Holdings (China) Ltd

Xian Zhu — Vice President, Chief Operations Officer, New Development Bank

コムソモリスク・ナ・アムーレの総合的發展

【日時】9月2日 17:30-19:00

【会場】B棟、レベル6、カンファレンスホール8

【概要】現在、コムソモリスク・ナ・アムーレは、ハバロフスク地方の第二の都市であり、産業集積地となっている。ロシア大統領の指示に基づき、都市開発総合計画、産業都市としての高いポテンシャルを活かすべく生活条件を改善するための都市・社会インフラの改修方針が準備・承認された。コムソモリスク・ナ・アムーレにてどのように産業及びイノベーションのポテンシャルを引き出し、その特性を高めていくのか？地方の発展計画においてどのような原則を打ち立てて都市環境整備を行えば効果的か？

【司会・報告者】

司会:

Gleb Bryansky — Head of Economic Division, Russian News Agency TASS

報告者:

Victor Kalashnikov — Deputy Chairman of the Government - Minister of Economic Development of Khabarovsk Territory

Andrey Klimov — Head of Komsomolsk-on-Amur

Artur Niyazmetov — Deputy Minister for Development of the Russian Far East

Marat Safiullin — Director, Center for Advanced Economic Research, Academy of Sciences of the Republic of Tatarstan

Petr Shelakhaev — General Director, Far East Investment and Export Agency ANO

Vyacheslav Shport — Governor of Khabarovsk Territory

ロシア-アジア太平洋地域の食糧安全保障への投資

【日時】9月2日 17:30-19:00

【会場】B棟、レベル7、カンファレンスホール4

【概要】アジアでは、質の高い食料品への需要が急増している。これに加え、アジア太平洋地域諸国の食糧自給、人口集積地の増加に伴う食料基地の拡大、また収穫量の向上のいずれにおいても余力はほとんどない。転じてロシア極東では、肥沃な土壌を有する巨大な農業用地が注目を集めており、しかもそこは、質が高く環境面で安全な農作物を生産する上で恵まれた自然条件を備えている。これら農作物は国内消費用だけでなく、海外輸出用でもある。投資家は新型特区においてユニークな経済条件を提示され、経済発展に係る専門機関からの支援を保証され、国際的な投資プラットフォームを構築している。極東の食料セクターがアジアの食糧確保を改善させることになるのか？ アジア太平洋諸国の食料安全保障に向けて、極東の農業部門にはどのように投資が行われ得るだろうか？ グローバルな利害と国家の利害の良好なバランスをいかに見出すのか？ 極東の生産者に統一ブランドは必要か、またアジア市場の競合品に対抗する際に国家の保護は必要か？

【司会・報告者】

司会:

Alexey Bobrovsky — Head of the Economic Programme, Russia 24 TV Channel

報告者:

Maxim Basov — Chief Executive Officer, Rusagro Group of Companies

Andrei Fursenko — Aide to the President of the Russian Federation

Dzhambulata Hautov — First Deputy Minister of Agriculture of the Russian Federation

Tomoyuki Igarashi — Chief Executive Officer, JGC Evergreen

Alexander Kozlov — Governor of Amur Region

Alexander Levintal — Governor of Jewish Autonomous Region

Huanlin Liu — Partner, Executive Director, Asia-Pacific Grain Industry Development Fund

Alexey Pahomov — General Director, Mercy Agro Sakhalin

Marat Shaydaev — Acting Director General, Member of the Board of Directors, United Grain Company
Vitaliy Sheremet — Partner, Head of Agricultural Practice, KPMG in Russia and CIS

9月3日

極東における投資家支援の新制度

【日時】9月3日 09:30-11:00

【会場】A棟、レベル5、カンファレンスホール10

【概要】極東では様々な投資家支援策が実施されており、インフラ建設向け補助金、税の減免、極東発展基金による低利融資などがある。合計で21の投資に対し、500億ルーブル相当の支援が行われている。極東の新しい生産拠点に5000万ルーブル以上を拠出する企業はすべて、規定に従い申告すれば10年間にわたり法人税と鉱物資源採掘税が減免される。極東では投資家のために国家支援がどのように活用されているのか？ 投資に対して経済的に効果のある類似の手法はどのようなものか？ 国家支援を受けて成功したプロジェクトはどのくらいあるか？

【司会・報告者】

司会:

Pavel Grachev — Chief Executive Officer, Polyus

報告者:

Sergei Kachaev — Deputy Minister for the Development of the Russian Far East

Andrey Kuzyaev — President, Chairman, «ER-Telecom Holding»

Pavel Maslovskiy — Chief Executive Officer, Petropavlovsk

Sergey Tsivlev — General Director, «MC «Kolmar» LLC

投資誘致における人口要因

【日時】9月3日 09:30-11:00

【会場】A棟、レベル8、カンファレンスホール11

【概要】ロシア極東の人口問題は、2012年以降は改善の傾向を示しており、域内では人口が増加し、また域外への人口流出も減少してきている。投資誘致において人口問題は重要な課題であり、極東発展省は、2030年までの人口政策枠組みを策定中である。

【司会・報告者】

司会:

Sergey Rybalchenko — General Director, ANO "Institute for Scientific Public Expertise"

報告者:

Oleg Apolikhin — Doctor of Medicine, Professor, Director of SRI of Urology and Interventional Radiology n.a. N.A. Lopatkin

Sergey Gabestro — Deputy Chairman, Commission on Development of Public-Privet and Social Partnership Institutes in the Far Eastern Federal District, Ministry for the Development of the Russian Far East

Tatiana Shestakova — Executive Director, Association "Healthy cities, districts and towns"

Valentin Timakov — Director General, Agency for the Development of Human Capital in the Far Eastern Federal District

生物多様性の保全とアジア太平洋地域における環境バランスの維持

【日時】9月3日 09:30-11:00

【会場】B棟、レベル6、カンファレンスホール6

【概要】極東は、ユニークな自然と生物多様性を備えた地域であるが、多くの種がレッドデータブックに掲載されている(アムールトラ、アムールヒョウ、コウノトリ)。大規模な産業及びインフラプロジェクトの実現は環境及び生物多様性の保全の脅威となり得る。同時に、経済と環境を両立させる手段は多くある。極東は「グリーン」かつ環境配慮型の投資を呼び込むパイロットケースとなり得る。地域のユニークな自然を保護することを可能とする経済システムとはどのようなものか?

【司会・報告者】

司会:

Maria Morgun — Chief Editor, TV Channel Live Planet; Anchor, Correspondent, Federal State Unitary Enterprise All-Russia State Television and Radio Broadcasting Company

報告者:

Sergey Donskoy — Minister of Natural Resources and Environment of the Russian Federation

Sergei Ivanov — Special Presidential Representative for Environmental Protection, Ecology and

Transport Michinaga Kohno — President, Chief Executive Officer, Michi Creative City Designers Inc.

Elena Lazko — Partner, Head of Green Agenda Programme, Deloitte

Andrey Murov — Chairman of the Management Board, JSC “FGC UES”

Riccardo Valentini — The Nobel Peace Prize Laureate; President Advisor, Head of Far Eastern Climate Smart Project, Far Eastern Federal University; Head, CMCC (The Euro-Mediterranean Centre for Climate Change)

統合と保健衛生:アジア太平洋地域における疫病リスク管理に係る地域システム

【日時】9月3日 09:30-11:00

【会場】B棟、レベル6、カンファレンスホール8

【概要】非経済分野における脅威が及ぼすリスクは、極東への投資誘致においても重要な問題である。アジア太平洋地域諸国は定期的に疫病リスクに直面しており、それは地域統合及び社会・経済の安定的発展の障害となるだけでなく、財政上の大きな損失ももたらす。これら脅威による否定的影響はほんの数年間で何百万ドルもの資金を消し飛ばすことになる。越境的なヒトとモノの移動が増加している極東においては、保健衛生に係るリスク管理の完備が求められている。疫病が有する越境的性質を考慮すると、緊急のリスク(ジカ熱、エボラ、新種インフルエンザ)に対して対処を行うための地域的な仕組みが必要不可欠である。

【司会・報告者】

司会:

Irina Rossius — Reporter, Russia 1 TV Channel

報告者:

Anton Lopatin — Senior Researcher, FTIH Russian Antiplague Scientific Research Institute
"Microbe"

Luiz Loures — Deputy Executive Director, Programme, UNAIDS, Assistant Secretary-General of
the United Nations

Duc Khoa Nguyen — Deputy Head of Division, Ministry of Health of the Socialist Republic of the
Socialist Republic of Vietnam

Elena Perishkina — Director, Fund "AIDS Infoshare"

Anna Popova — Head, Federal Service for Surveillance on Consumer Rights Protection and
Human Wellbeing

投資環境改善に関する各地域の取組み:企業側の評価

【日時】9月3日 09:30-11:00

【会場】B棟、レベル6、カンファレンスホール9

【概要】地域の投資環境改善、ここでは地域リーダーの個人的責任が要である。過去数年間、極東の各
地域では 地域レベルでの投資制度の導入が進められている。ワンストップ窓口の原則に基づき投資家
へのサポートを行う投資申告制度が採択され、土地登記、建築、電力接続など行政手続きが簡素化さ
れ、また他の支援策も講じられている。投資環境改善に関する知事の活動を企業はいかに評価している
のか? 極東にある9つの地域それぞれ について、どの投資政策を修正すべきか? 極東の個々の地域
において推奨される政府支援は何か、またそれはどの程度有効か?

【司会・報告者】

司会:

Andrey Sharonov — Rector, Moscow School of Management SKOLKOVO

報告者:

Andrei Belousov — Aide to the President of the Russian Federation

Egor Borisov — Head of the Republic of Sakha (Yakutia)

Alexander Galushka — Minister for the Development of the Russian Far East

Vladimir Ilyukhin — Governor of Kamchatka Territory

Roman Kopin — Governor of Chukotka Autonomous Area

Oleg Kozhemyako — Governor of Sakhalin Region

Alexander Kozlov — Governor of Amur Region

Alexander Levintal — Governor of Jewish Autonomous Region

Vladimir Miklushevskiy — Governor of the Primorsky Territory

Andrei Nikitin — General Director, Agency for Strategic Initiatives

Vladimir Pecheny — Governor of Magadan Region

Vyacheslav Shport — Governor of Khabarovsk Territory

Igor Shuvalov — First Deputy Prime Minister of the Russian Federation

住宅公共事業:極東発展に係る戦略分野

【日時】9月3日 09:30-11:00

【会場】D棟、レベル5、カンファレンスホール12

【概要】住宅公共事業部門の近代化は、極東の社会経済発展において非常に重要な要素である。多くのロシア国内投資家及び外国投資家が同部門に関心を示しており、2015年の投資合意の総額は709億ルーブルに達し、これは2014年の10倍の規模となっている。外国投資家にとって今や、極東地域の住宅公共事業分野におけるプロジェクトは主要な関心にまでなっている。そのポテンシャルを活かすために極東ではどのような特別措置が必要となるだろうか?住宅公共事業への投資誘致のためにどのような特典が活用されるべきか?極東連邦管区における外国投資家の試みをどのように活かすべきか?

【司会・報告者】

司会:

Andrey Chibis — Deputy Minister of Construction, Housing and Utilities

報告者:

Sergei Kachaev — Deputy Minister for the Development of the Russian Far East

Aleksey Kolodeznikov — First Deputy Chairman of the Government of the Republic of Sakha Yakutia

Pavel Kurzaev — General Director, RKS-Management

Mikhail Men — Minister of Construction, Housing and Utilities of the Russian Federation

Ruslan Sarkisov — Deputy Chief Executive Officer, Far East and Baikal Region Development Fund

Alexey Shchurov — Deputy Director of the Macro-regional Branch, Rostelecom PJSC

新型特区バージョン 2.0:次はどうする?

【日時】9月3日 09:30-11:00

【会場】D棟、レベル5、カンファレンスホール13

【概要】2015年に新型特区に関する連邦法が発効した。これはロシア極東の競争力を高めるための第一歩である。国際市場で他国と投資誘致で競争できなければ意味がない。このため、新型特区は他国の事例を参考に最高制度を導入した。新型特区の設立がなった今、次の目標を投資誘致のための制度の精緻化に求めなければならない。新型特区には連邦政府からどの程度の権限が委譲されるのか?今後、新型特区の成果をどのように評価すべきか?

【司会・報告者】

司会:

Alexey Prazdnichnykh — Partner, Strategy Partners Group

極東のトランジット輸送における潜在力:その地理から地経学まで

【日時】9月3日 09:30-11:00

【会場】D棟、レベル5、カンファレンスホール15

【概要】アジア太平洋諸国は世界中に運輸網を張り巡らせている。極東地域及びロシアの幹線輸送路をつうじた貨物輸送の一部は、中国、韓国、日本及びその他諸国を起点とする輸送コストの節減を促している。近年、ロシア政府は、極東の運輸ポテンシャル拡大に向けて一連の決定を下した。これはまず、港湾インフラの発展、鉄道近代化、国境移動及び税関事務の質的向上である。アジア太平洋諸国からロシア極東を介してのどのような貨物を運ぶことに利益があるのか？ 極東のどの鉄道、港湾及び国境地域インフラに投資すべきなのか？ 新型経済特区及び自由港というスキームはどのようにリスクを引き下げ、また運輸インフラの投資収益性を高め得るのか？ 投資家を引き付けるより開放的な輸送路とするには、どのようなステップが必要なのか？ グローバルな運輸網として北極海航路の活用にはどのような展望があるのか？

【司会・報告者】

司会:

Yermolai Solzhenitsyn — Director, McKinsey & Company, Russia

報告者:

Oleg Belozarov — President, Chairman of the Board, Russian Railways

Alexandrs Isurins — Chairman of the Executive Board, President, Far Eastern Shipping Company (FESCO) Zhao Jinxiang — Deputy General Manager, China Railway No. 9 Group Co., Ltd

Haitao Li — Deputy Chairman of People's Government of Heilongjiang Province of the People's Republic of China

Vladimir Miklushevskiy — Governor of the Primorsky Territory

Alexander Osipov — First Deputy Minister for the Development of the Russian Far East

Sang Jin Park — President, Samsung Electronics

Maksim Sokolov — Minister of Transport of the Russian Federation

ロシア・韓国

【日時】9月3日 10:00-11:30

【会場】B棟、レベル5、カンファレンスホール3

【概要】ロシア・韓国間のハイレベルな政治関係は、二国間のビジネス協力に向けた肯定的雰囲気を作り上げている。ロシア極東では、造船、漁業・養殖、ハイテク及び医療の面で共同プロジェクトを実施するための優遇措置が設けられている。ロシア欧州部における韓国企業の経験は、極東にも成功裏に移植できるだろう。本年、ロシア・韓国間のビジネス対話は、具体的な案件の検討を行う。この実現は両国のビジネス協力の基盤を新しい段階へと導くことになり得る。新型特区とウラジオストク自由港は韓国の投資家にとっての新しい可能性である。ロシア極東における韓国の投資流入はどのような要素から成り立っているのか？ 韓国の投資家にとって、また逆にロシアの投資家にとって、それぞれの国のどのような案件への投資に関心があるのか？

【司会・報告者】

司会:

Sergei Katyrin — Chairman of the Russian Section of the SCO Business Council; President, Chamber of Commerce and Industry of the Russian Federation

In-Ho Kim — Chairman and Chief Executive Officer, Korea International Trade Association

報告者:

Lee Youn Chan — President, Korea Health Industry Development Institute - KHIDI
Kim Wee Chul — President, Hyundai Engineering and Construction Co Ltd
Jung Taik Hyun — President, Korea Institute for International Economic Policy - KIEP
Alexander Misharin — First Vice-President, Russian Railways
Sang Jin Park — President, Samsung Electronics
Oleg Safonov — Head, Federal Agency for Tourism
Yury Trutnev — Deputy Prime Minister and Presidential Plenipotentiary Envoy to the Far Eastern Federal District of the Russian Federation
Stanislav Voskresensky — Deputy Minister of Economic Development of the Russian Federation

極東国営企業による投資:ロシア極東におけるプライオリティ

【日時】9月3日 10:00-11:30

【会場】B棟、レベル6、カンファレンスホール7

【概要】プーチン大統領が国営企業に対し、ロシア極東の経済社会インフラへの投資を優先事項とするよう指示を出したことを踏まえ、国営企業によるインフラ投資の展望について検討する。「シベリアの力」ガスパイプライン、シベリア鉄道、バム鉄道、各種発電部門プロジェクト等、対処すべき課題は数多くある。

【司会・報告者】

司会:

Gleb Bryansky — Deputy Chief Editor, TASS News Agency

報告者:

Vyacheslav Aronin — Director, Department of Comprehensive Macroregional Development, Budget Funding and State Investments Attraction, Ministry for the Development of the Russian Far East

Sergey Kalugin — President, Rostelecom

Dmitry Kolodyazhny — Vice-President for Technical Development, JSC "United Shipbuilding Corporation"

Artur Niyazmetov — Deputy Minister for Development of the Russian Far East

Nikolay Shulginov — Chairman of the Management Board, General Director, RusHydro PJSC

農業部門への投資(プレゼンテーションイベント)

【日時】9月3日 11:00-12:00

【会場】A棟、レベル6、新型特区展示会場

【概要】ロシア極東の農業部門投資(畜産含む)に焦点を当てたプレゼンテーションイベントを実施する。

【司会・報告者】

司会:

Andrey Zhurankov — Head of the Analytical Group of the Press Center, News Agency TASS

報告者:

Andrey Abikh — General Director, Zelenaya Ferma Ltd.

Alexander Becker — Director General, Hankai Agroindustrial Complex "Green Agro"

Oleg Bratukhin — Chairman of the Board of Directors, "Russian Pelagic Research Company"

Andrey Kolot — Director General, MerciAgro Primorye Holding

Mikhail Kostenets — Deputy Director General, Development Corporation of Kamchatka"

Alexander Sarapkin — Chief Executive Officer, Amuragrotsentr JSC

天然資源部門への投資(プレゼンテーションイベント)

【日時】9月3日 14:00-15:00

【会場】A棟、レベル6、新型特区展示会場

【概要】ロシア極東の天然資源部門投資に焦点を当てたプレゼンテーションイベントを実施する。

【司会・報告者】

司会:

Alexey Litvyakov — Journalist, Russian News Agency TASS

報告者:

Alexander Gordeev — Chief Executive Officer, Amur Energy Company Ltd.

Sergey Krylov — Deputy Managing Director for Geology and Mineral Resources, JSC "North-East Coal Company"

Vadim Medvedev — Head of Investment Department, ESN Group

Nikolay Tlekhugov — Head of Investment Management, "Magnezit Group" Ltd.

Valeriy Tyan — Member of the Board of Directors, Oil Company "Tuymaada-oil"

人材確保:ターンキー・ソリューション

【日時】9月3日 15:00-16:30

【会場】D棟、レベル5、カンファレンスホール112

【概要】極東への投資誘致のための条件として、人材の発展は必須である。極東地域では、現地住民やロシア他 地域からの移住者を対象に職業訓練プログラムが立ち上がり、新型特区及び自由港への外国人労働者誘致に係る規則が簡素化された。労働力誘致に係る投資家の問題解決のために、人材開発エージェンシー(ARChK)が創設された。ARChKは、ワンストップ窓口の原則に基づき投資家に協力し、また個々の照会に対しても対応している。極東における職業の専門性とその需要をいかに評価するのか、またの新しいエージェンシーは人材需要を満足させる予定なのか? ARChKの支援は極東への投資の効果にどのような影響を及ぼすのか? 企業は同エージェンシーのサービスの質と効果をいかに評価するか?

【司会・報告者】

司会:

Valentin Timakov — Director General, Agency for the Development of Human Capital in the Far Eastern Federal District

報告者:

Denis Gros — Founder, Executive Director, Industrial Park «Avangard» LLC

Sergei Kachaev — Deputy Minister for the Development of the Russian Far East

Vladimir Nikolaev — First Vice-Rector, Far Eastern Federal University (FEFU)

Vasily Savvinov — Vice Rector for Strategic Development, North-Eastern Federal University (NEFU)

Sergey Shumilov — Managing Director for Chukotka Region, Highland Gold Mining Ltd.

Oleg Tarasov — General Director, Chairman of the Management Board, Yakutskenergo PJSC

Robert Urazov — General Director, Union Agency of Development of Professional Communities and Skilled Workers WorldSkills Russia

ロシア極東における生活水準の改善:経済成長のエンジン

【日時】9月3日 15:00-16:30

【会場】A棟、レベル5、カンファレンスホール10 【概要】ロシア極東は資源埋蔵において強みがあるが、その経済は大きく政府に依存している。しかし、国際的な資源価格の変化がロシア極東にも及んできている。外国投資を呼び込む上でも、同地域内の需要を促進していくことが今後重要となるだろう。

【司会・報告者】

司会:

Stepan Solzhenitsyn — Director, McKinsey & Company

報告者:

Nikita Anisimov — Acting President, Far Eastern Federal University (FEFU)

Olga Golodets — Deputy Prime Minister of the Russian Federation

Artur Niyazmetov — Deputy Minister for Development of the Russian Far East

アジア太平洋地域における宇宙協力

【日時】9月3日 15:00-16:30

【会場】A棟、レベル8、カンファレンスホール11

【概要】宇宙空間を活用した通信技術、位置測定技術、資源探査技術は現在、地域開発や運輸及び交通面での安全確保、そして災害対応において不可欠なものとなっている。アジア太平洋地域では、ロシア、中国及び日本が宇宙技術分野で主導的な役割を担っているほか、韓国やメキシコなども自らの宇宙技術開発プログラムを立ち上げている。本年はロシアでヴォストーチヌイ基地が稼働を開始し、GLONASS関連のプロジェクトがロシアのみならず中国でも始動している。

【司会・報告者】

司会:

Dmitriy Payson — Director, Information and Research Center, United Rocket and Space Corporation

報告者:

Gwang-Rae Cho — President, Korea Aerospace Research Institute (KARI)

Mamoru Endo — Senior Vice President, Japan Aerospace Exploration Agency (JAXA)

Igor Komarov — General Director, State Space Corporation ROSCOSMOS

Yuriy Makarov — Director, Joint Department for Strategic Planning and State Space Programs,
State Space Corporation ROSCOSMOS

Yanhua Wu — Deputy Administrator, China National Space Administration (CNSA)

Andrey Zheregelya — Deputy General Director, JSC GLONASS

イノベーション経済:成長の特色

【日時】9月3日 15:00-16:30

【会場】B棟、レベル6、カンファレンスホール6

【概要】伝統的な資源採掘・精製事業の発展に加え、将来の極東はイノベーション分野においても特徴付けられることになる。この地域及び隣国におけるその発展は、研究開発とその導入を土台としている。地域全体を見ても、イノベーション・インフラ、生産現地化のための研究開発センター、そして沿海地方ルースキー島のエンジニアリング・センターといったものが形成されている。将来のアジア太平洋地域ではどの技術分野及び企業が急成長するのだろうか？ アジア企業傘下のベンチャー企業が保有する技術にロシアでのイノベーションに資するものはあるか？ 極東の先進天気発展に向けた効果的な技術移転システムをどう構築すべきか？ アジア太平洋地域からベンチャー向け投資を誘致するためにはロシアにどのような制度インフラが構築されるべきか？ 政府は極東のイノベーション発展をどのように促進できるのか、あるいはしなければならないのか？

【司会・報告者】

司会:

Vasily Belov — Senior Vice-President for Innovation, Skolkovo Foundation

報告者:

Mikhail Akim — Vice President for Strategic Development, ABB Ltd

Vladislav Boutenko — Senior Partner, Managing Director, The Boston Consulting Group

Vladimir Fortov — President, Russian Academy of Sciences

Anton Inyutsyn — Deputy Minister of Energy of the Russian Federation

Mikhail Karisalov — Deputy Chairman of the Management Board, PJSC SIBUR Holding

Eugeny Kuznetsov — Acting Chief Executive Officer, RVC

Hyogun Lee — Executive Vice President, Head of Software Platform Team, Software Center,
Samsung Electronics

Vladimir Solodov — Deputy Presidential Plenipotentiary Envoy to the Far Eastern District

Lei Teng — Senior Vice President, Russia-China Investment Fund (RCIF)

Victor Xu — President, LeEco Russia and Eastern Europe

ロシア・ドイツ

【日時】9月3日 15:00-16:30

【会場】B棟、レベル6、カンファレンスホール8

【概要】ドイツはロシアにとって高品質及びハイテク製品の伝統的な供給国であり、また実物経済分野において最大の投資国でもある。ロシアとドイツのビジネス協力は、機械製造から農業に至るまであらゆる分野に及んでいる。ロシア極東の資源を活かした同地域の発展を目的としたロシア政府の新しい計画

やプロジェクト、そしてまた、ロシア極東とアジア太平洋地域との地理的近接性は、両国の協力に新たな可能性を加えることになるだろう。ドイツ企業は既にロシア極東のインフラプロジェクトへの参画や同地域の企業の近代化プロジェクトなどに参加を表明している。また、ドイツ企業はロシアにおいて多数のローカライゼーションの経験も有している。これらを踏まえ、本会合は、2017年の極東連邦管区におけるロシア・ドイツ間の経済協力について話し合う場とする。

【司会・報告者】

司会:

Matthias Schepp — Chairman, Russian-German Chamber of Commerce; B20 Germany representative 報告者:

報告者:

Alexey Grigoriev — Head of METRO AG Representative Office Moscow, METRO GROUP

Dmitriy Konov — Chairman of the Management Board, PJSC SIBUR Holding

Alexander Osipov — First Deputy Minister for the Development of the Russian Far East

Maxim Shereykin — General Director, Agency of Technological Development

Aivars Taurins — General Director, DB Schenker Russia

ロシア・ASEAN

【日時】9月3日 15:00-16:30

【会場】B棟、レベル6、カンファレンスホール7

【概要】2016年5月19-20日、ソチにて、ロシア・ASEAN首脳会談及びビジネスフォーラムが開催された。ビジネスフォーラムにおいて参加国は、ロシアとASEANの協力の方向性に関する共同宣言を採択した。また、首脳会談ではASEAN地域におけるビジネス関係の発展に相互関心があることが確認された。ウラジオストクでの対話の参加者は、エネルギー、機械製造、ハイテク、農業、観光分野のプロジェクトを提示するとともに、相互の利害と極東地域における二国間協力の拡大に係る方針を示すこととなるだろう。また、ASEAN とユーラシア経済同盟諸国間での自由貿易協定締結の展望についても検討されるだろう。ASEAN企業がロシアで成功した例もある。

【司会・報告者】

司会:

Sergei Katyrin — Chairman of the Russian Section of the SCO Business Council; President, Chamber of Commerce and Industry of the Russian Federation

報告者:

Denis Askinadze — Deputy General Director, Far East and Baikal Region Development Fund

Alexander Galushka — Minister for the Development of the Russian Far East

Chung Chi Leong — Vice President, Sutech Engineering Co, Ltd.

Veronika Nikishina — Member of the Board, Minister in Charge of Trade, Eurasian Economic Commission

アジア太平洋地域の自由経済圏:極東の競争力

【日時】9月3日 15:00-16:30

【会場】B棟、レベル6、カンファレンスホール9

【概要】極東の新型特区モデルは当初から、アジア太平洋地域全体での投資誘致において競い合うことができるよう設けられたものであった。法律の策定に際し、中国、日本、韓国、シンガポール及びその他諸国での自由経済圏の機能から良好な経験と条件を抽出した。過去一年間、新型特区は外国から18の参入者を誘致した。アジア太平洋地域諸国における自由経済圏の発展に係る戦略はどのようなものか？ グローバルな投資市場において成功している自由経済圏にはどのような長所があるのか？ アジア太平洋地域全体において新型特区の競争力はどれ程のものか？ 外国投資家のために新型特区の魅力を向上させるとして何をなすべきか？

【司会・報告者】

司会:

David Goldberg — Partner, White&Case

Alexander Molotnikov — Chairman of the Board, Russian-Chinese Legal Society

報告者:

Anton Aleksandrov — Partner, Monastyrsky, Zyuba, Stepanov & Partners

Alexander Ermolenko — Partner, FBK Legal

Dmitry Kafanov — Founder, Senior Partner, Inmar Legal Ltd.

Michael Liu — Senior Person, DHH Law Firm

Kevin Nash — Deputy Centre Director, Singapore International Arbitration Centre

Andrey Pushkin — General Director, Tenzor Consulting Group

Sergey Slagoda — Attorney at Law, Managing partner, S&K Vertical

Kirill Stepanov — State Secretary - Deputy Minister for the Development of the Russian Far East

Andrey Zelenin — Partner, Lidings

ウラジオストク自由港:企業のためにいかにして国家サービスを向上させるか

【日時】9月3日 15:00-16:35

【会場】D棟、レベル5、カンファレンスホール13

【概要】2015年にウラジオストク自由港の創設に関する連邦法が採択された。この法律の目的は、沿海地方南部の運輸トランジットに係るポテンシャルを活かして、投資誘致のための素地を作ることにある。同法はこの目的のために、運輸・貿易に関する多方面にわたり、様々な特別措置を設けている。このセッションの目的は、ウラジオストク自由港への参入企業と今後実現されるべき諸措置について議論することにある。

【司会・報告者】

司会:

Sergey Lozinsky — Partner, Strategy Partners Group

ロシア極東での生活の質的向上に向けた財政投資

【日時】9月3日 15:00-16:30

【会場】B棟、レベル7、カンファレンスホール4

【概要】昨年の東方経済フォーラムの成果、またロシア極東の経済社会インフラへの投資を優先事項とすべきとのプーチン大統領の指示を出したことを踏まえ、ロシア極東における財政投資の展望や優先案件について検討する。

【司会・報告者】

司会:

Irina Rossius — Reporter, Russia 1 TV Channel

報告者:

Svetlana Balova — Minister of Economic Development of Amur Region

Victor Kalashnikov — Deputy Chairman of the Government – Minister of Economic Development of Khabarovsk Territory

Artur Niyazmetov — Deputy Minister for Development of the Russian Far East

Vera Scherbina — Chairman of the Government of Sakhalin region

Alexei Texler — First Deputy Minister of Energy of the Russian Federation

Aleksey Tsydenov — Deputy Minister of Transport of the Russian Federation

イノベーション及び素材部門への投資(プレゼンテーションイベント)

【日時】9月3日 16:30-17:15

【会場】A棟、レベル6、新型特区展示会場

【概要】ロシア極東の素材部門投資に焦点を当てたプレゼンテーションイベントを実施する。

【司会・報告者】

司会:

Andrey Zhurankov — Head of the Analytical Group of the Press Center, News Agency TASS

報告者:

Alexander Borisov — Minister of Communications and Information Technologies of the Republic of Sakha (Yakutia)

Andrey Glukhov — General Director, NPO Strim

Aleksandr Pudovkin — General Director, "Asia Forest" LLC

Aleksandr Shatov — Executive Director, TSMGROUP

(了)